

# 「復興拠点」整備手厚く

## 党合同会議 来年度概算要求で議論

公明党の東日本大震災復興  
興加速化本部（本部長 井  
上義久幹事長）と復興・防  
災部会（部会長 赤羽一嘉



などについて関係府省庁か  
ら説明を受けた。  
冒頭、井上幹事長は、東  
京電力福島第1原発事故の

つる左か院  
さ、奥側、衆  
あいさつする  
合同会議で  
井上幹事長（奥側、衆  
ら3人目）＝29日 衆院  
第2議員会館

衆院議員）、  
国土交通部会  
（部会長 同）  
は29日、衆院  
第2議員会館  
で合同会議を  
開き、復興・  
防災に関する  
2019年度  
予算概算要求

対応拠点として活用され、  
一部施設の運営が7年4カ  
月ぶりに再開したサッカー  
施設「Jヴィレッジ」を26  
日に視察したことに言及。  
「今後は双葉郡再生の拠点  
としていかなければならな  
い」と力説した。

復興庁は、原発事故によ  
る帰還困難区域のうち、避  
難指示の先行解除をめざす  
特定復興再生拠点区域（復  
興拠点）について、予算を  
拡充する方針を表明。現地  
で本格化している除染作業  
や家屋解体を後押しすると  
した。

内閣府は、西日本豪雨を  
踏まえ、土砂災害や水害発  
生時の避難対策、防災を担  
う人材育成や避難訓練の充  
実に重点的に取り組む考え  
を示した。